

4課 イエス様の超自然的な働き

フォーラムのポイント 「恵みによって得た救い」

恵みというのは、とうてい受けられる資格もなく、返すこともできない者に与えてくださったことを言います。ですから、救いは恵みと表現できます。

人間は、すべてが罪人です。

すべての人が罪から始まって、ある人には救いの恵みが与えられて義人として呼ばれ、

また、ある人には、罪人のままで放っておかれます。

それが、先週の3課で話した「選択」と「遺棄」です。

1. イエス様の超自然的な働きは何を意味するのでしょうか

わたし すく う ぜんてき かみさま めぐ
私とみなさんが救いを受けたのは、全般的な神様の恵みによってなされたことです。

4課の内容では、5000人、4000人を食べさせ、湖の上を歩き、病人をいやされたなど、超自然的な働きをされたイエス様を見ることができます。

そこから、私たち人間側からは絶対不可能なこと、神様の絶対可能を見るようになります。

わたし み まんぞく
私自らを満たし、満足できることは、ないことを知り、イエス様だけが、
のろいの海に陥った私を生かすことができる方であり、イエス様だけが
私の根本的な病をいやすことができる方であることを告白することができるよう願います。



2. パリサイ人と律法学者たちをイエス様が非難した理由はなんでしょうか（マタイ 15:1-20）

マタイ15章を見ると、彼らがイエス様に「なぜ昔の先祖たちの言い伝えを守らないのですか」と聞いたとき、イエス様が彼らに答えられます。その答えの中で、イエス様がパリサイ人と律法学者たちを非難される内容が書いてあります。

なぜ、イエス様が非難されたのでしょうか。それは、彼らが律法主義、人間中心主義に陥り、昔の先祖たちの言い伝えを守ることによって、義人であると錯覚していたからです。また、自分たちの行いが価値あるものであって、自ら満たすことができると錯覚する者だったから、イエス様が答えながら非難されたのです。



3. カナンの女の信仰をほめられた理由は何でしょうか（マタイ 15:1-20）
その反面、カナン人の女は、自分を犬よりもみすぼらしい者だと、すなわち、イエス・キリストの恵みとあわれみだけが必要であることを告白したのです。それゆえ、
その信仰をイエス様がほめられたのです。

わたしとみなさんの救いは、すべて神様の恵みによって得たことを、今週黙想して、それを深く4課の内容としてフォーラムしましょう。

さいご
最後に

エペソ 2:8-9 を読みましょう。

- 8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。
それは、自分自身から出したことではなく、神からの賜物です。
9 行ないによるではありません。だれも誇ることのないためです。

